

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本スポーツ協会【アクティブ チャイルド プログラム】デザインガイドライン

【マークの由来】

日本スポーツ協会アクティブ チャイルド プログラム普及・啓発プロジェクトは、元気な子どもを育むことを目指し、スポーツ医・科学研究にもとづき、アクティブ チャイルド プログラムを取りまとめ、そのマーク（ロゴタイプ）を制作しました。令和4（2022）年第1回スポーツ医・科学委員会で決定。

ベーシックタイプ

カラー



プロセスカラー M100+Y100
DICカラー DIC-157
AdobeRGBカラー R230+B18



プロセスカラー C80+M20
DICカラー DIC-2586
AdobeRGBカラー G153+B217



プロセスカラー C41+M70+Y96+K49
DICカラー DIC-2253
AdobeRGBカラー R106+G58+B13



プロセスカラー C86+M12+Y100+K9
DICカラー DIC-2561
AdobeRGBカラー G144+B59



プロセスカラー C40+M70
DICカラー DIC-483
AdobeRGBカラー R166+G96+B163



プロセスカラー M35+Y87
DICカラー DIC-165
AdobeRGBカラー R248+G182+B37



プロセスカラー M79+Y96
DICカラー DIC-565
AdobeRGBカラー R234+G87+B17



プロセスカラー C50+Y99
DICカラー DIC-170
AdobeRGBカラー R143+G195+B14



プロセスカラー M60+Y20
DICカラー DIC-275
AdobeRGBカラー R238+G134+B154



プロセスカラー M70+Y70
DICカラー DIC-2518
AdobeRGBカラー R237+G109+B70



プロセスカラー C87+M52
DICカラー DIC-579
AdobeRGBカラー G107+B182



プロセスカラー C32+M49+Y74+K10
DICカラー DIC-240
AdobeRGBカラー R175+G131+B73



プロセスカラー M96+Y20
DICカラー DIC-155
AdobeRGBカラー R229+G11+B114



プロセスカラー C100+Y100
DICカラー DIC-2561
AdobeRGBカラー G153+B68



プロセスカラー M50+Y98
DICカラー DIC-163
AdobeRGBカラー R243+G152



プロセスカラー C100+M100
DICカラー DIC-222
AdobeRGBカラー R29+G32+B136



プロセスカラー M70+Y30
DICカラー DIC-274
AdobeRGBカラー R236+G109+B129



プロセスカラー C0+M0+Y0+K0
DICカラー DIC-F26
AdobeRGBカラー R255+G255+B255

モノクロ



プロセスカラー K100
DICカラー DIC-582
AdobeRGBカラー R0+G0+B0



プロセスカラー K80
DICカラー DIC-G267
AdobeRGBカラー R92+G93+B92



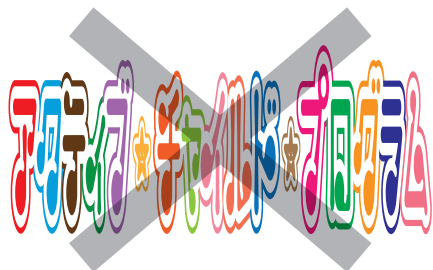
プロセスカラー C0+M0+Y0+K0
DICカラー DIC-F26
AdobeRGBカラー R255+G255+B255

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま（拡大・縮小のみで）使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない

※文字の字間等のバランスの変更・打ち文字での使用を禁止します。



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションや影を使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にするなど加工しない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用



文中に使用しない

はじめに

本会所有の標章は、各標章の使用に関する規程に基づき使用することができます。ただし、その使用にあたっては、本会が指定する条件等に基づき正しく使用することが義務づけられています。特にマーク（図形）については、誤った使い方にならないよう注意が必要です。

本ガイドラインは、デザイン要素の統一化により、より効果的なイメージ形成を促進するために作られたものです。

公益財団法人日本スポーツ協会【ACPマーク】デザインガイドライン

【マークの由来】

日本スポーツ協会アクティブ チャイルド プログラム普及・啓発プロジェクトは、元気な子どもを育むことを目指し、スポーツ医・科学研究にもとづき、アクティブ チャイルド プログラムを取りまとめ、そのマークを制作しました。

令和4（2022）年第1回スポーツ医・科学委員会で決定。

ベーシックタイプ

カラー



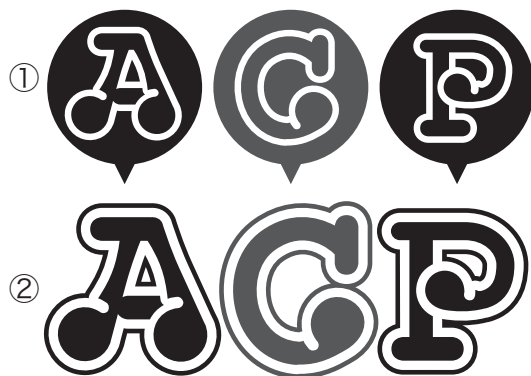
■ プロセスカラー M100+Y100
DICカラー DIC-157
AdobeRGBカラー R230+B18

■ プロセスカラー M79+Y96
DICカラー DIC-565
AdobeRGBカラー R234+G87+B17

■ プロセスカラー M96+Y20
DICカラー DIC-155
AdobeRGBカラー R229+G11+B114

□ プロセスカラー C0+M0+Y0+K0
DICカラー DIC-F26
AdobeRGBカラー R255+G255+B255

モノクロ



■ プロセスカラー K100
DICカラー DIC-582
AdobeRGBカラー R0+G0+B0

■ プロセスカラー K80
DICカラー DIC-G267
AdobeRGBカラー R92+G93+B92

□ プロセスカラー C0+M0+Y0+K0
DICカラー DIC-F26
AdobeRGBカラー R255+G255+B255

注意・禁止事項

- 基本的にデータをそのまま（拡大・縮小のみで）使用してください。
- 色は指定色で使用してください。
- 変形・回転・加工・部品を分解しての使用、縦横比率の変更、可視性の低い背景色の使用を禁止します。

変形させない

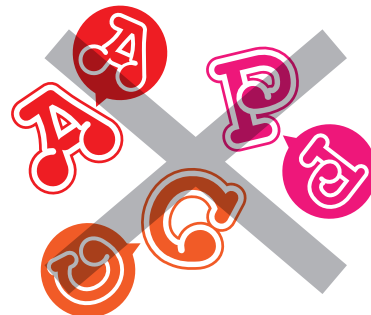
※文字の字間等のバランスの変更・打ち文字での使用を禁止します。



縦横比率を変えない



回転しない



分解しない

デザインの変更



指定色以外を使わない



グラデーションや影を使わない



他の要素を加えない



縁取りをしない



別の形と一緒にするなど加工しない



可視性の低い背景色を使わない

文字としての使用



文中に使用しない